



Daiwa House®

大和ハウスグループ

ユーロ円CB発行及び自己株式取得に関する補足説明資料

2024年1月11日

大和ハウス工業株式会社



エコ・ファースト企業
環境大臣認定

 We Build ECO

Daiwa House Group®

Daiwa House

“将来の夢”が
人や企業を成長させる



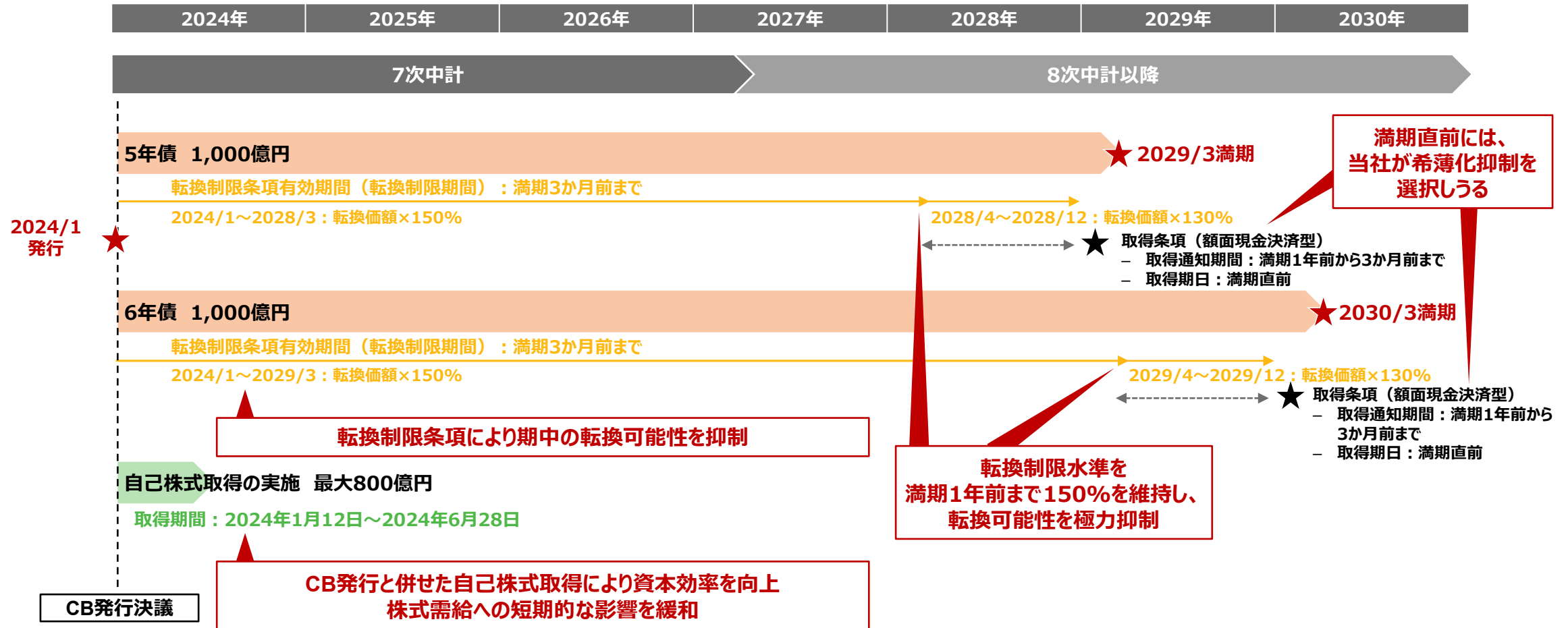
案件概要	
発行会社	大和ハウス工業株式会社
発行形態	ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債
募集市場	欧州及びアジアを中心とした海外市場（但し、米国を除く）
発行決議日	2024年1月11日（木）
条件決定日	2024年1月11日（木）から2024年1月12日（金）午前8時（日本時間）までの間のいずれかの時間
払込期日	2024年1月29日（月）
年限（満期）	5年（2029年3月30日（金）償還） 6年（2030年3月29日（金）償還）
発行金額	1,000億円
募集価格	102.5%
発行価額	100.0%
償還価額	100.0%
クーポン	0.00%
付帯条項	1 転換制限条項（～満期1年前150%/満期1年前～満期3ヶ月前130%）
	2 取得条項（額面現金決済型）
ロックアップ	180日
自己株式取得（上限）	800億円/ 2,000万株（上限） （取得期間：2024年1月12日～2024年6月28日） 発行決議日（条件決定日）翌日にToSTNeT-3による買付を予定（5,003,700株を複数の既存株主が応募予定）
アクティブ・ブックランナー	Nomura International plc / Morgan Stanley & Co. International plc / SMBC Nikko Capital Markets Limited
パッシブ・ブックランナー	Daiwa Capital Markets Europe Limited / Mizuho International plc

世界的な金融市場及びそれを踏まえた資金調達環境が不透明な状況が続く中、成長に向けた**不動産開発投資の遂行**及び第7次中期経営計画の**施策の着実な実施**に向けた**戦略的な資本政策の一つ**として、当社は本CBの発行及び自己株式取得を決議

CB発行の 意義・目的

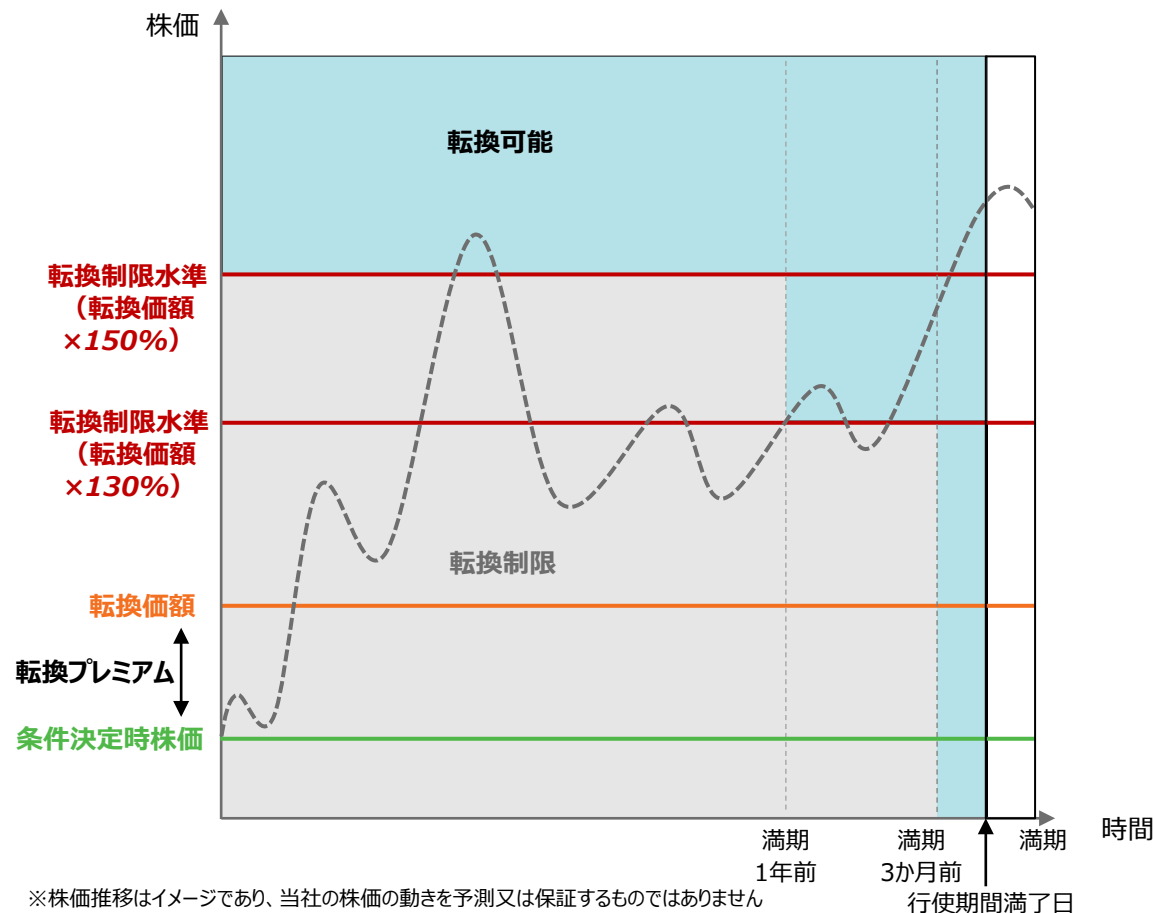
- 当社は、創業100周年に向けて持続的な成長モデルの構築を推進
- 第7次中期経営計画における積極的な不動産開発投資を遂行するための**戦略的な資金調達**として本CBの発行を位置づけ
- 資金調達環境が不透明な状況が続く中、ゼロ・クーポンの資金を確保することで、キャッシュ・ベースでの**金利コストの最小化**を企図
- 調達コストを抑えた資金による自己株式取得を並行して実施することで、ROEや1株当たり当期純利益等の**資本効率の向上**を企図するとともに、本CBの発行に伴う**当社株式需給への短期的な影響を緩和**
- 転換制限条項及び取得条項（額面現金決済型）の活用により、本CBの**転換可能性及び希薄化を抑制**する

転換制限条項と取得条項（額面現金決済型）を組み合わせることにより、**普通株式への転換可能性及び希薄化を抑制する**
自己株式の取得により、資本効率の向上を図るとともに、当社株式需給への短期的な影響を緩和

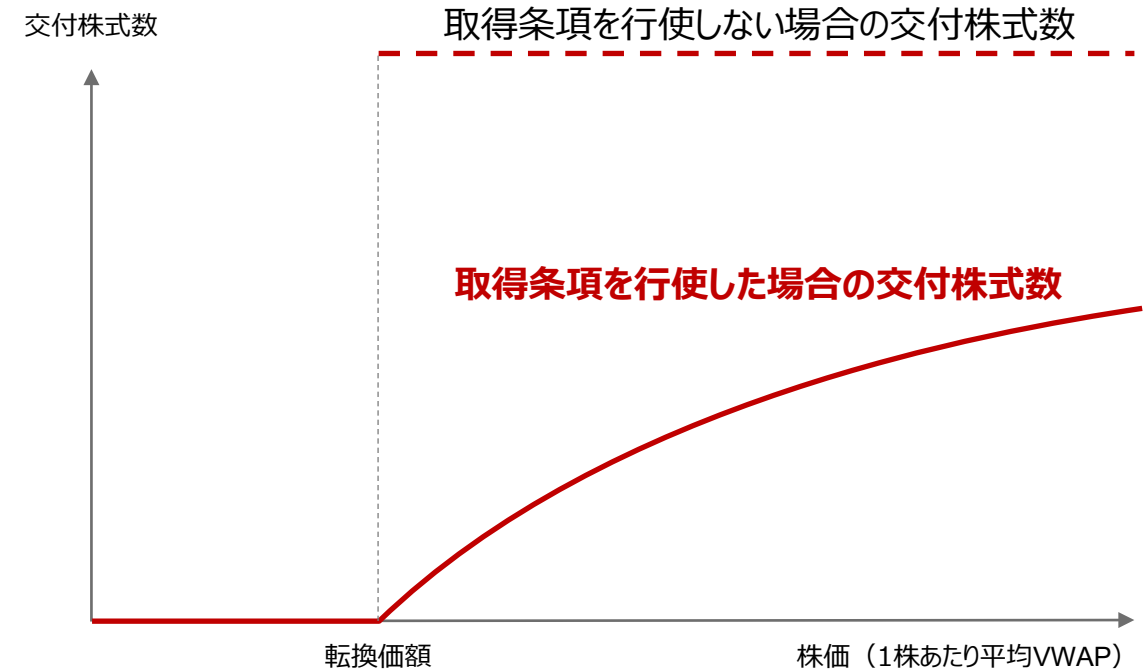


転換制限条項の付与により、期中の株価が転換価額の150%（～満期1年前）または130%（満期1年前～満期3ヶ月前）を一定期間超えて推移しない限り、CB投資家が転換請求することのできない、負債性の高いスキームを採用
社債額面金額まで現金交付可能な取得条項を付与することで、当社の選択により満期直前の希薄化を抑制する

転換制限条項の概要



取得条項（額面現金決済型）による希薄化抑制のイメージ

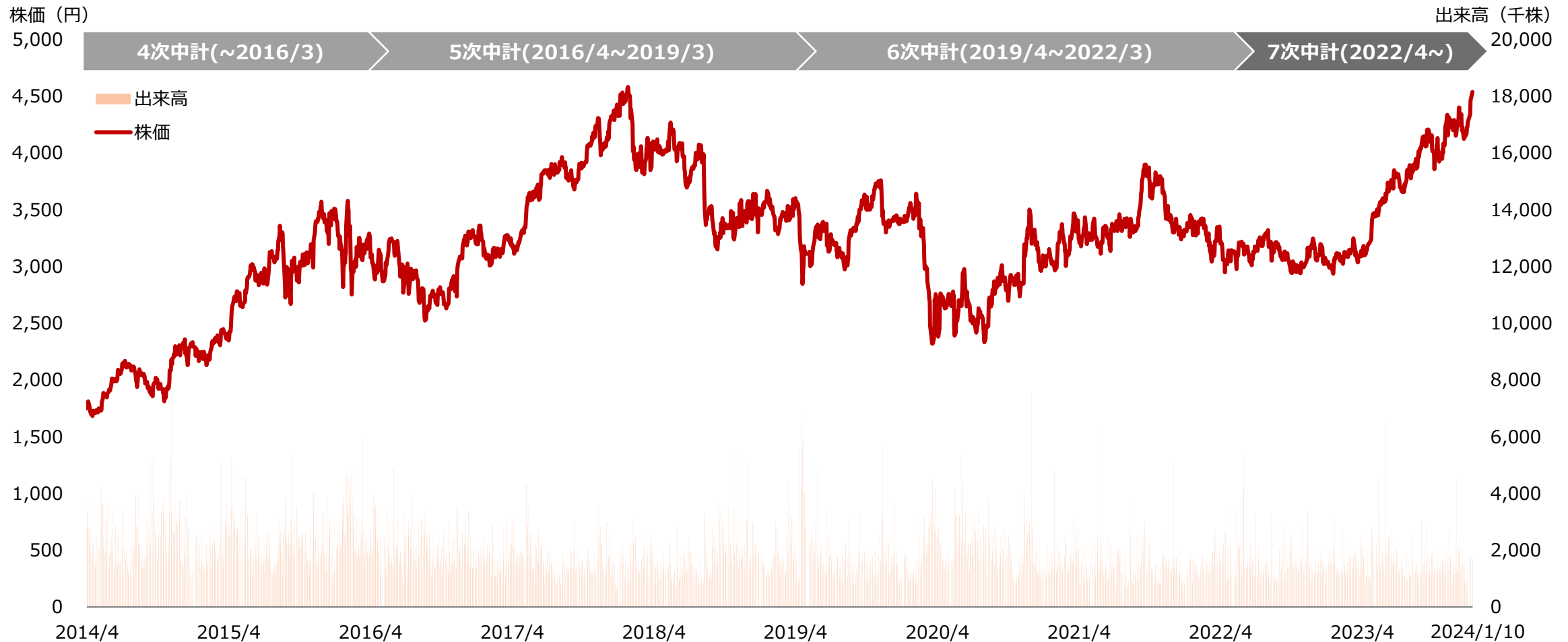


1株あたり平均VWAP

取得日から30取引日前の日が始まる20連続取引日に含まれる各取引日において株式会社東京証券取引所が発表する当社普通株式の売買高加重平均価格の平均値

※交付株式数のグラフはイメージであり、取得条項が実際に行使された場合の交付株式数を保証するものではありません

2014年度以降では、現在の当社株価は過去最高に近い水準にて推移
 当該株価水準で本CBを発行することで、良好な発行条件での資金調達を実現

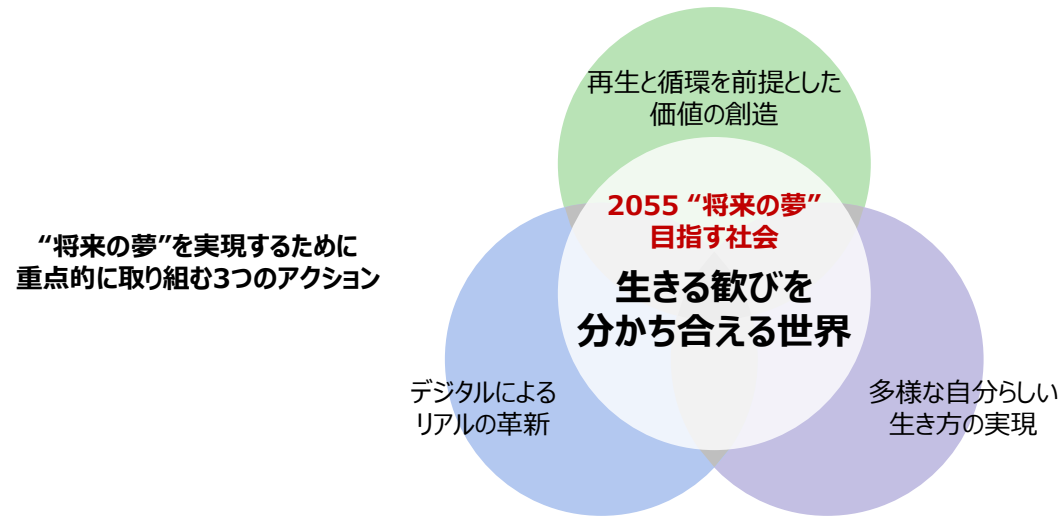


※2014年4月1日から2024年1月10日まで

当社は2022年度に“将来の夢”（パーパス）と第7次中期経営計画を策定
規模拡大や安定的な利益成長が期待できる分野に積極的に投資し、優良な資産を積み上げることで着実な成長を目指す

創業100周年に向けた当社グループの“将来の夢”（パーパス）

生きる喜びを分かち合える世界の実現に向けて、再生と循環の社会インフラと生活文化を創造する。

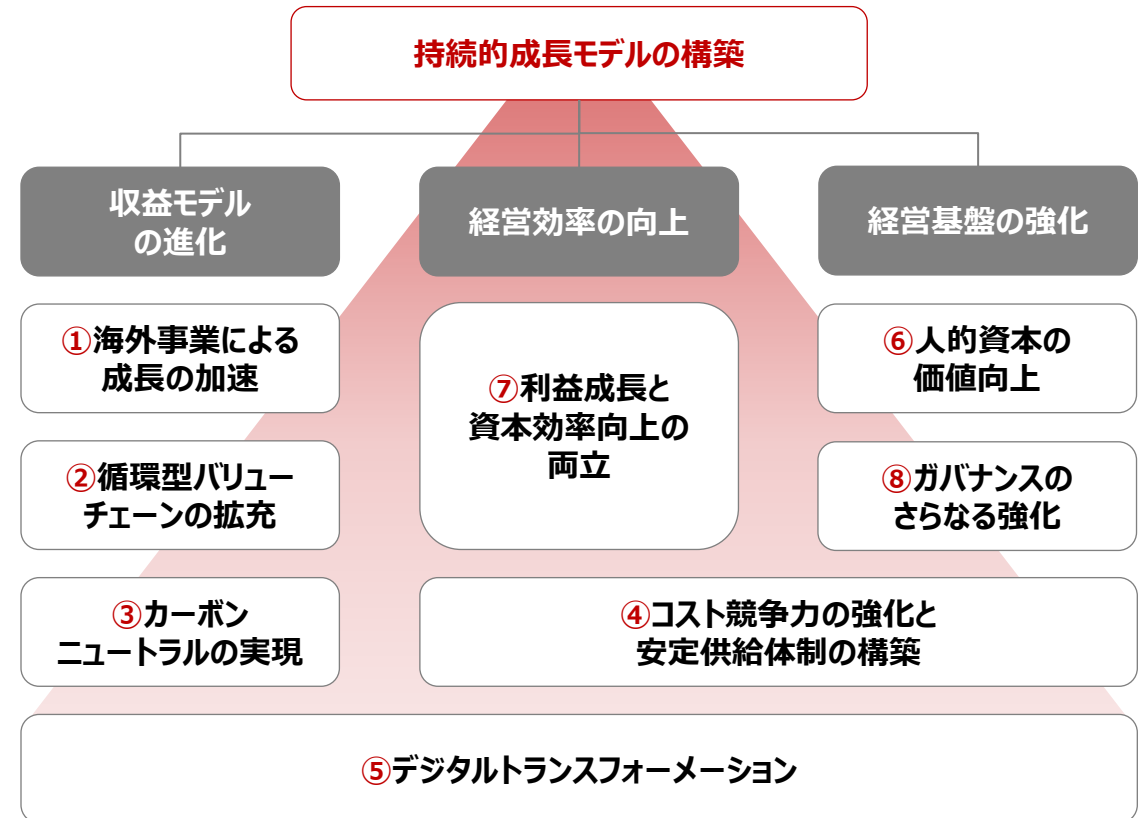


私たち大和ハウスグループは創業以来、「儲かるからではなく、世の中の役に立つからやる」「“将来の夢”が人や企業を成長させる」という創業者の想いと歩んできました。

今、私たちが描く“将来の夢”は、人々の「生きる」が地球と豊かに調和し、一人ひとりが自分らしく、おたがいが認め合い、活かしかい、輝きあう世界の実現です。

私たちは、「人・街・暮らしの価値共創グループ」として、あらゆる人々と心をつなぎ、自然と共生する街づくりと、幸福で活力にあふれた生き方の創造を通じて、未来の景色を拓いていきます。

第7次中期経営計画



本資料は、2024年1月11日に大和ハウス工業株式会社（以下「当社」といいます。）が公表したプレスリリース「2029年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債及び2030年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債の発行に関するお知らせ」「自己株式の取得状況及び取得終了並びに自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」「自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けに関するお知らせ」の補足説明資料として作成されたものであり、国内外を問わず当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される当社グループの目標、計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本資料の作成時点における当社グループの判断又は考えにすぎず、実際の当社グループの経営成績、財政状態その他の結果は、国内外の経済情勢、業界の動向、他社との競争、人材の確保、技術革新、その他経営環境等により、本資料記載の内容又はそこから推測される内容と大きく異なる可能性があります。本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社グループがその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

本資料には、業界、市場動向又は経済情勢等に関し、当社グループの見立て、予想、又は試算に基づく情報が記載されていることがありますが、これらは、本資料の作成時点における当社グループの判断又は考えにすぎず、実際の結果はこれらと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載される当社グループにおける潜在的な収益機会に関する情報は、一定の仮定に基づき当社が現時点において想定する将来的な収益機会に関する潜在的な可能性（規模感）を示すものに過ぎず、特定の時点における当社の業績についての予想、計画、見込、目標等を示すものではなく、また、実際の結果はこれらと大きく異なる可能性があります。今後の状況の変更等が本資料の内容に影響を与える可能性があります。当社は、本資料を更新、修正又は確認する義務を負うものではありません。本資料の内容は事前の通知なく変更されることがあります。

本資料は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に際して一般に公表するための資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については国内における募集又は売出しは行われません。また、本資料は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国1933年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集又は販売が行われる場合には、米国1933年証券法に基づいて作成され、発行会社から入手可能な、発行会社及びその経営陣に関する詳細な情報及び財務諸表を含む英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集又は販売は行われず、同社債の登録も行われません。